

部ニテハ會社ヲ減止スルニ効果動レトナリ、京橋ト安女町ト  
 為地林ビル一階ヲ自動車部分ニ商ナリト稱シ、家賃一ヶ月  
 十円敷金五ヶ月分迄作百円計一ヶ月ノ納シノ増設ケテ、  
 日守謙因本部ヲ移轉シ、一ヶ月ノ款ヲ合出シ、孔勢ノ等ケハ、  
 アリ

六事業主側

會社側ニアリテハ本月日、日新聞ニ出ル所一ノ三社長天野啓  
 次郎方ニ指テ重役會議ヲ開催シ金子專務、小山常務ヲ勉メ當  
 査後松田幸次郎、取締役ヲ野田三郎等會同協議ノ結果左記事  
 項ヲ決定シ引續々強硬ノ態度ヲ持シ、アリ  
 一 會社ハ従来ノ方針通辭雇手當ハニヶ月分以上ヲ出リスルコト  
 一 場合ニヨリ外ニ金封ヲ出ス事  
 一 強職ハ絶対ニ認メサルコト  
 一 今後ノ會見ハ金子次郎及井後士山林等過リ、ニ出ル  
 一 解雇後ハ絶対ニ外職トシテ使用セサルコト  
 右及中(通)報限也

警報第一七 警報

昭和六年五月二日

警視總監 高橋守雄

警大臣 安達謙藏殿  
 社會局長官 吉田茂殿  
 東京地方裁判所檢事正殿

6.5.57  
 2429

天野時計寶飾品株式會社ノ勞働爭議ニ関スル件 (第八報)

要旨

四月二十日、日警報員約千名ハ、東京地方裁判所前ヲ示威的行動出ラシメ、以テ三名ヲ特別檢査ス  
 半日、東京地方裁判所前ハ金子常務等、同シ示威運動及暴行等ヲ為シ、同會社員ヲ檢査ス  
 標記勞働爭議ハ其ノ後、事業主側ノ態度依然トシテ強硬ニテ當分  
 解決ノ見込ナシ、爭議圓則ハ焦慮ノ傾向ニアリテ不穩ノ行動ニ出  
 ツルニ至リタルカ、其ノ後ノ状況左記ノ通